

米軍基地いらない！ いらんちゃフェスタ2016 11月6日開催へ

琉球新報 島 洋子さん来る

プロフィール：琉球新報政治部長。米軍基地が沖縄の経済の発展をそがいていると指摘し連載した「ひずみの構造—基地と沖縄経済」で011年に第17回平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞を受賞。新書にもなっている。



例年開催している集会です。多くの皆様のご参加を呼びかけます。

【集会の概要】

集会名称：米軍基地いらんちゃフェスタin丹後2016

サブスローガン：平和な日本、平和な東アジア、平和な丹後を子どもたちに／住民の安全・安心の確保を／危険なXバンドレーダー基地の即時撤去を

開催日：2016年11月6日(日) 12:00～ 交
流イベント／13:00～集会／14:45～
デモ

会場：丹後文化会館（京丹后市峰山町）

内容：講演 琉球新報編集部政治部長
島 洋子さん／現地報告 他

主催：米軍基地建設を憂う宇川有志の会／米
軍基地建設反対丹後連絡会

協賛：米軍基地いらない京都府民の会／Xバン
ドレーダー基地反対・近畿連絡会
賛同団体を募ります

【京都市内からバスを出します】

京都府民の会は京都市内からバスを出します。詳細は、別紙をご参照ください。

【自動車、JR利用の場合】

現地に駐車場は十分あります。JRは京都駅から峰山駅行きの電車をご利用ください。（往復1万円ほど）

京丹後の米軍基地と舞鶴自衛隊基地の調査行動実施

京都府民の会は、9月24日、25日、経ヶ岬の米軍基地と舞鶴の自衛隊基地の基地調査を行いました。21名が参加し、現地では、片岡事務局長が米軍基地について詳細に説明しました。また、交流会には現地からも参加いただき、最近の状況などを聞きました。

参加者からは、「基地がこんなに大きく、強くなっていることに驚いた」「文殊さんの上に大きなコンテナのトイレが設置されていてひどいと思った」「小銃を抱えての警備は恐怖を与える」「平和菜園は守っていくことが必要と痛感した」「基地の中の建物の役割が良く分かった」「現地のお話は、大変重要だった。住民のみならず、どのよう感じているのか少しでも理解できた」などの感想が寄せられました。

基地調査は、24日は経ヶ岬米軍基地に。行くまでのバスの中で、現在の基地の様子や、基地そのものの役割は何かなどについて学習。米軍基地では、1時間以上にわたって説明を受けました。夜には、現地から区長さん等にご参加いただき交流。25日は、舞鶴に移動。海上自衛隊の艦船が見えるふ頭で、改修中の2隻のイージス艦などの説明を受けました。その後、五老ヶ岳の展望台から、基地全体や、新しくできたミサイルをメンテナンス保管できる施設などを確認しました。（写真2面へ続く）

米軍・軍属が福知山自衛隊駐屯地で実弾射撃訓練実施へ動く

（2面に記事）

発行：米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会（略称）米軍基地いらない京都府民の会
連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2ラポール京都5階
京都総評内 京都憲法共同センター気付
☎075-801-2308 fax075-812-4149
過去のニュースは、URL:<http://www.labor.or.jp/sohyo/xband-home.html>で見ることができます。

抗議、中止を求めましょう

米軍・軍属の福知山での実弾射撃訓練の動き

この動きは、8月末に福知山市議会の各会派に理解を求める説明があったことで表面化しました。すでに6月には京都府に防衛局から情報が入っていたようです。9月20日に、丹後連絡会と憂う会が京丹後市長に、福知山平和委員会が福知山市長に共産党の府会議員団が京都府知事に中止を申し入れました。

政府(防衛省)の説明の要点は以下のようなものです。

- ・射撃訓練は射撃資格維持のために必要。現在東富士で実施しているが遠方のため近くで実施したい。
- ・福知山の自衛隊基地を日米共同使用としたい。そのため、日米合同委員会を開催・確認し、閣議決定する。
- ・米側からは11月から実施したいと要望されている。
- ・年間20日間、一回5日間、年に4回。1回で50人。実際に訓練するのは20人～30人。移動はバス。武器・弾薬は別車輛輸送。
- ・地元の理解と協力が不可欠で、早期に理解を得たい。

いずれにしても、福知山市長や京都府知事の姿勢が問われます。

私たちは、以下の点から、こうした動きに反対です。

- 射撃訓練は、標的を撃つだけでなく、「テロリスト制圧」のような訓練も入っており、近隣の住民の不安を一層強くします。
- 定期的に利用されることから、府内に「二つ目の米軍基地」を設置することとなり認めがたいことです。
- 米軍・軍属が、公私を問わず福知山市に来ることとなり、事件や事故につながり、市民の安全の面から憂慮すべきこととなります。
- 軍人・軍属はバスで、武器・弾薬は別車輛で運搬するとしていますが、現在の米軍基地から武器・弾薬を外に出すことは危険です。

今後、府民の会としても要請を行います。



上…基地の全体。中右…最近できた文殊さんの上のトイレ。すぐ右にXバンドレーダーが入ったテナントがある。中左…警備要員の交替。これから任に着く左の警備員は小銃を前に構えている。



上米軍が約束に反して新たに手に入れたとして三角地。地権者は反対している人もいる。右…レーダーを置いている所を視察。米軍敷地との警告板がある。金網の上には高圧電流が流されている。

下左：舞鶴に新しくできたミサイル整備所を五老ヶ岳から望む。真正面の山を切り崩した所が整備所。手前の横に伸びた半島は弾薬庫となっている。右下：五老ヶ岳で舞鶴の基地全体の説明を受けている参加者。

